令和６年度部活動紹介

部活動名	紹介文
男子バスケットボール	男子バスケットボール部は、日々の活動を生徒主体で工夫しながら行なっています。昨年度の総合体育大会で果たした県大会出場という目標を今後も継続し、先輩たちに追いつき追い越せるよう全力で頑張っています。 「練習は本番のように、本番は練習のように」がモットーです。
女子バスケットボール	私たち女子バスケットボール部は、あいさつや返事、どんな人間になりたいかを考え実行することを大切に日々練習に取り組んでいます。協力することがとても重要なこのスポーツで、チームと個人それぞれの目標達成を目指し、部員全員で一丸となってこれからも頑張ります!
サッカー	サッカー部では、自分たちで考え行動し互いに高めあえる集団になること、そして、夏の総体で県大会に出場することを目標に日々活動しています。そのために毎日の練習や休日に他校との練習試合を通じて、チーム力を高めようと努力しています。
卓球	こんにちは、卓球部です。私たちは武道場と校庭を使い、男子１６名、女子１７名の計３３名で活動しています。互いにできないところを教え合ったり、ときには競い合ったりして、県大会出場を目指して日々練習に励んでいます。
男子ソフトテニス	私たち男子ソフトテニス部は、３年生8名、２年生7名に、この春から1年生3名を新たに加え、計１8名で活動しています。 チームスローガンに「あいさつ・返事・素早い行動」の３つを掲げ、このような社会状況の中、大好きなテニスができることに感謝の気持ちをもちながら練習に取り組んでいます。 ３年生にとって最も重要な６月の総体で有終の美を飾るために、一球、一振りを大切に部員一丸となり走り抜けます。
女子ソフトテニス	私たち女子ソフトテニス部は顧問の中山先生、芳田先生のご指導のもと活動しています。部員のほとんどが初心者からのスタートでしたが、互いにアドバイスをし、高め合いながら、日々練習に励んでいます。「一球入魂」をモットーに、常に向上心を持って練習することを意識し、それぞれの目標が達成できるよう、これからも精一杯努力していきます。
バドミントン	私たちバドミントン部は、すべての大会で２回戦突破を目指して日々の練習に励んでいます。私たちは、先輩方が残してくれた素晴らしい実績と伝統があります。自ら考えて練習に取り組んでいるところ、部員同士の仲が良いところが私たちの強みです。 大会では、試合に全力で取り組むだけでなく、審判や会場設営など大会運営のことも意識して臨んでいます。また、大会の後、全員でゴミ拾いをし、感謝の気持ちを表しています。これからも楽しく、精一杯努力していきます。

剣道	私たち剣道部は今春、新しく部員を迎え、大会に向けて日々稽古に励んでいます。武道場では防具をつけた練習を中心におこない、校庭でも工夫して練習に取り組んでいます。これからも礼儀を忘れずに、楽しく、一生懸命活動していきます。
陸上競技	私たち陸上競技部は、短距離、長距離、ハードル、跳躍のブロックに分かれて、各自が目標を達成できるように練習に励んでいます。そして、男女問わず仲が良く、明るく楽しい雰囲気があります。また、全員が大会に出場することができるため、一人一人が輝ける場面が多いことが特徴です。今年度も、仲間とともに高め合いながら、各大会で好成績を収められるように努力していきます。
美術	美術部では、たくさんの学友が、「水彩画」「デジタル絵画」「油絵」「工作」「イラスト」など、自分の好きな分野で和気藹々と活動しています。この1年の活動では、思いの詰まった作品がたくさん生まれました。 また、美術部の活動は個人制作だけではありません。評議会の資料の表紙絵制作や文化祭の背景画制作をはじめ様々な活動があり、学校全体の役に立つことができます。これからも、個性あふれる楽しい美術部を、部員全員で作っていきたいです。
演劇	私たち演劇部は、１年生６人、２年生４人、３年生４人の計１４人で活動しています。私たちは「伸びる劇」をスローガンとして日々全力で演劇に取り組んでいます。「伸びる劇」とは「自分たちらしくのびのびと、そして実力を伸ばしながら楽しい劇を創り上げる」という意味が込められています。これからもスローガンの下、精一杯頑張っていきますので、どうぞご期待ください。
吹奏楽	私たち吹奏楽部は、私たちの演奏を聴いて下さる皆さんを感動させ、魂を震わせるような演奏をすることを目指し、「響心動魄」というスローガンを掲げています。限られた活動時間の中で効率よく、かつ有意義な活動になるよう工夫しながら頑張りたいと思います。
科学	私たち科学部は研究テーマごとに、生物、農園、製作、実験の４つの班に分かれて活動しています。科学部の目標は部員一人ひとりが自身の好奇心・探求心・考えを深められるよう日々研究を積み重ねることです。また、科学の甲子園ジュニアやロボットチャレンジへの出場も目標のひとつです。自由な雰囲気で、日々楽しく研究活動に取り組んでいます。